

【種類別明細書の記入例】

※種類別明細書(一覧表) について

※この種類別明細書(一覧表)は、申告書と一緒に提出してください。

- ・この表は、前年1月1日現在の全資産(前年度申告内容)を印字してあります。
- ・評価額・課税標準額については、令和6年度の数値が入っています。

異動区分		種類区分	品目番号	資産コード	資産の名称	取得年月	取得価額	耐用年数	減価残存率	1月1日現在 理論価額	1月1日現在 評価額	課税標準の特例	課税標準額	税額の特例	申請変更
01	1 2 3	1			フェンス	1 4 26 11	700,000	10	0.794						
02	1 2 3	2			太陽光発電設備	1 4 26 11	29,000,000	17	0.873						
05	1 2 3	2			家用並列機 蓄電池	1 4 27 3	370,000	7	0.720						
05	1 2 3	6			机・椅子 他	1 4 27 4	500,000	10	0.794						
05	1 2 3	6			パソコン	1 5 4 6	300,000	4							1
06	1 2 3														

○税額の特例
課税標準の特例がある資産については「特例」と記入してください。

○増加事由
資産が増加したことの事由について、下記を参考に該当する番号を記入してください。

1. 新品取得
2. 中古取得
3. 異動による受け入れ
4. その他

○取得年月
資産を取得(購入、製作)した年月を記入してください。
※月日ではないのでご注意ください。
年号は下記を参考に番号を記入してください。
1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 5. 令和

○耐用年数
「減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表」を参考に、耐用年数を記入してください。

○取得価額
該当資産の取得価額を記入してください。
なお、最下段の合計額は修正する必要はありません。

※減価残存率から課税標準額は記入する必要はありません。

異動区分欄(昨年と比較して、資産に増減・修正があった場合に記入します)

- 1 減少: プリントされている資産が減少した場合は、異動区分に赤ボールペンで1に○をしてください。
- 2 修正: プリントされている資産の名称、数値に誤りがある時は、赤のボールペンで2に○をし、二重線で抹消して、その該当上欄に正しい名称・数値を記入してください。
- 3 増加: 増加資産が有る場合は空いている行に赤のボールペンで3に○をし追記してください。記入しきれない場合は同様の書式を添付するか、市役所税務課まで連絡をお願いします。

【種類別明細書の記入例】 前年中に取得した資産（増加資産・全資産）

※黒ボールペンで記入してください。

※今回、初めて申告していただく方は、令和6年1月1日現在所有している全資産を記入してください。

※この種類別明細書（増加資産・全資産）は、申告書と一緒に提出してください。
増加した資産が種類別明細書（一覧表）の空いている行に記載できた場合はこの種類別明細書（増加資産・全資産）は不要です。

○資産の種類

- 1 構築物
- 2 機械及び装置
- 3 船舶
- 4 航空機
- 5 車両及び運搬具
- 6 工具、器具及び備品

のそれぞれ該当するものの数字を記入してください。

○資産コード

記入する必要はありません。なお、各事業所で独自の番号や記号を付けていて必要である場合には8字以内で記入してください。

○資産の名称等

品名、規格、型式等を30字以内で記入してください。20字を超える場合、下の段に続けて記入してください。

○数量

- ・個数、面積、距離等を記入してください。
- ・単位は省略し数字のみ記入してください。

○取得年月

- ・資産を取得（購入、製作）した年月を記入してください。
- ※月日ではないのでご注意ください。
- 年号は下記を参考に番号を記入してください。

1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 5. 令和

○取得価額

- ・資産を取得するために要した金額を記入してください。（引取運賃、荷役費、手数料等含む）
- ・圧縮記帳は地方税法上では認められないので、圧縮前の取得価額を記入してください。

令和 6 年度 種類別明細書(増加資産・全資産用)

行番	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月	取得価額	耐用年数	減価償却資産の区分	減価償却率		増加事由
									標準	実額	
01	1		駐車場アスファルト舗装		1 4 28 9	700,000	10				○
02	1		フェンス		1 4 29 2	400,000	10				○
03	2		太陽光発電設備 A		1 4 30 3	15,000,000	17				○
04	2		太陽光発電施設 B		1 5 2 8	9,000,000	17				○
05	6		パソコン		2 5 1 7	400,000	4				○
06	6		事務机		3 4 30 6	300,000	15				○
小 計											

○所有者氏名

氏名又は名称を記入してください。

株式会社 小諸市役所工業

○概要

- ・課税標準の特例がある資産については「特例」と記入してください。
- ・その他、該当資産の価額の決定にあたって必要な事項があれば記入してください。

○増加事由

資産が増加したことの事由について下記を参考に該当する番号に○をしてください。

- 1、新品取得
- 2、中古品取得
- 3、移動による受け入れ
- 4、その他

○耐用年数

「減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表」を参考に、耐用年数を記入してください。

※減価残存率から課税標準額は記入する必要はありません。

この種類別明細書（増加資産・全資産）について、ページ数を付けてください。（例：3枚のうち2枚目）

申告年度を記入してください。